©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

N151 113

(1) 113

核融合懇話会

昭和三十二年二月十日　午前九時　学士会館にて

開会の挨拶

核融合懇話会は昨年二月、有力な委員を集めて発足、その後しばらく開催休止、今日再開、その趣旨は原子力利用の一部門としてどのような研究を進めるべきかを検討する会であり、そのような研究を進めるべきかを検討する会であり、そのような研究をおこなう方々の推薦、意見、意見を伺い、高度の学識をもつことである

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

ります。その後の一年間に世界の我々の間の研究
に[illegible]進展がありまして、且つ結果が相当大きくなるように、しかし
ふうになると安に、わが国の研究が進展[illegible]
[illegible]新しい方向が出てくる[illegible]となりました
ので、[illegible]会は[illegible]横浜[illegible]研究の進展や、[illegible]輪
を行い、[illegible]しい方向を見つけ出して、[illegible]研究の平
[illegible]利用への道の[illegible]その方向への研究の[illegible]道を
[illegible]振るって[illegible]なりました
先日[illegible]会は[illegible]の報告を今日と明日と
聞くことになりまして、[illegible]
[illegible]

京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室所蔵 湯川秀樹史料(中間子論関係)
N151 113

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

[illegible]の[illegible]の[illegible]の

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

一、[illegible]のための[illegible]用、

一、[illegible]報[illegible]すべきものの出版費[illegible]

[illegible]用等の[illegible]から[illegible]

[illegible]は[illegible]関係の[illegible]

[illegible]ことにしていただいたが、その[illegible]の[illegible]

であることがわかりましたので、[illegible]の[illegible]

[illegible]そして[illegible]

[illegible]をお[illegible]

今までの経過の[illegible]は[illegible]さんから[illegible]

京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室所蔵 湯川秀樹史料（中間子論関係）
N151 113

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

が
あります

また報告会の今日のもの
今日は海軍の方法について
いろいろ
すなわち
一、非常に広い範囲に亘って連続的に
かかっていること
二、周波が連続されること
今日の報告を上っていのは
ただ以上のような新しい機械と、その
既存のものとの比較、実

京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館史料室所蔵 湯川秀樹史料(中間子論関係)
N151 113

©2022 YHAL, YITP, Kyoto University
京都大学基礎物理学研究所　湯川記念館史料室

「昨日の原稿」

書いてこの方法はその研究の出発点
にはなるかもしれないが、
与田いの論文成果の再考
う勧めはしないものである。
なぜなら、
そして与田はこれを利用
最後の理論としてあれこれ
それぞれの問題を研究
因子によって強いつけられている
彼に私のともかく今度
いておき、まだそれを見つけ
ずに